

武雄市長物語

どう思うのか 4月22日(日)

議会、講演もそうですが、樋渡市政の目指す方向は？とよく聞かれます。

1期目の最大の目標は、にぎわいの創出。具約ではぬくもりのある元気な武雄市という表現をしています。なぜか？



にぎわいが無いとまちに活力が出てこない。行政面で言い換えると、これは税金が入らず、必要な福祉・子育て予算が組めない、これらの予算が組めないとますます、人が来てくれないし、若者は離れてしまう。いわば悪循環ですね。

武雄の場合、全国的な知名度がほとんど無い(今でも)ので、まず、知名度を上げる努力をしています。例えば、同じ温泉地でも武雄と由布院が条件が同じならば由布院に行ってしまう。これは知名度(ブランド)論で議論ができます。

以前、このブログで9%の話をしました。知名度が上がることは、結果的に、交流人口が増えること、そして、市民が自分の市に対してプライドを持てることだと思っています。



最近、武雄の知人が東京で、「武雄って知っているよ。あの元気なところね。」と言われ、喜んでいました。その知人は、それ以降、「武雄、佐賀は何もなか〜。」発言を止めようと言ってました。

樋渡市政1期目前半の目標は対外的な知名度を上げつつ、メリハリのある内政運営をすること。そして、後半の目標は上昇した知名度の下、交流人口を増やすことにより、税金を上げ、福祉・子育て予算のマイナスを防ぐこと。

樋渡市政2年目に当たり、以上のことを考えています。

こども部、食育課創設記念シンポジウム 第1弾!!

テーマ めざせ!半歩先 命つむぐために

日時 5月26日(土) 13時~17時

場所 武雄市文化会館 大ホール(参加無料)

基調講演

「子どもは和食で育てなさい」

講師 鈴木雅子 (医学博士・福山平成大学客員教授)

パネルディスカッション

「みんなで考えよう子供たちの食」

渡辺美穂(フリージャーナリスト)

野口和子(佐賀女子短期大学名誉教授)

古川恵美子(主任学校栄養職員)

浦郷 究 (武雄市教育長)

井上一夫(小鳩の家保育園 園長)



一時保育は事前連絡が必要です。

武雄保育所 電話 22 23 21

担当 野口

問合せ先

こども部 食育課 電話 23 92 17

武雄にふさわしい景観づくりについてみんなで考えよう

武雄のがばい景観シンポジウム

日時 5月12日(土) 18時~

場所 淀姫神社 参加無料

雨天 武雄市文化会館 小ホール

基調講演

「景観とまちづくり」

講師 セーラ・マリ・カミングス
(株)樹一市村酒造場取締役

シンポジウム

樋渡啓祐 武雄市長

三島伸雄 佐賀大学工学部 准教授

井上一夫 保育園長 一級建築士

江口敬子 旅館業

鐘ヶ江明子 武雄高校生

渡邊 諒 武雄高校生

駐車場

・黒尾区公民館・タケックス仮設駐車場

・橋口管工社資材置き場

駐車場から会場まで

小型バスを巡回します。

問合せ先

まちづくり部 都市計画課 電話 23 94 18

武雄らしい景観の発見
心と美しい景観の創造
子孫に残す武雄の景観



担当 中島